

I 令和2年事業報告について

(令和2年1月1日から令和2年12月31日まで)

〈 事業概要 〉

地球温暖化の進行とともに自然災害が頻発する中、森林の有する様々な働きや森林の保全に大きな関心が寄せられています。加えて、これまで植えられてきた森林が活用されずに放置されて荒廃につながりかねないことへの懸念や、木を植え、木を育て、木を利用して循環しながら健全な森林を維持していくことの必要性が迫られています。また、国連で採択されたSDGs(持続可能な開発目標)を達成するため、環境や経済、社会の様々な課題解決に向けて、森林づくりや緑化活動を通じて貢献していくことが求められています。

そのような中、新型コロナウイルスの感染拡大によって緑化関連行事が悉く中止となりましたが、様々な制約がある中で感染防止対策を徹底しながら県民参加の森林づくりや身近な緑の保全活動とともに、広報活動による緑化運動機運の醸成、次代を担うみどりの少年団の育成、海岸防災林再生活動などにも積極的に取り組んでまいりました。

1 緑化推進事業

(1) 緑化運動の推進

緑化運動強調月間(春期:4月1日~5月31日,秋期:9月1日~10月31日)を中心として、県・市町村や関係団体と一体となった緑化運動を展開しました。

(2) 各種関連事業に対する支援・協力

関係団体が行う各種緑化関連事業に協力・支援を行いました。

- ① 宮城県農林種苗農業協同組合主催「山林苗畑品評会」の表彰支援
- ② 仙台市ほか主催「令和2年度新緑祭」の後援(中止)
- ③ 令和2年度東北・北海道地区緑化推進協議会への協力(書面開催)
緑化功労者 緑を守り育てる宮城県連絡会議
- ④ 令和元年度全日本学校緑化コンクールへの協力
〔学校林等活動の部〕
入選 国土緑化推進機構理事長賞 大和町立吉田小学校
〔学校環境緑化の部〕
入選 国土緑化推進機構理事長賞 松島町立松島第一小学校
- ⑤ 令和3年用国土緑化運動・育樹運動ポスター原画・標語コンクールへの協力

【ポスターの部】宮城県優秀作品10点を(公社)国土緑化推進機構へ推薦

〔全国入選〕 特選 農林水産大臣賞

登米市立石越中学校 3年 千葉 美沙希

準特選 林野庁長官賞

宮城県古川黎明中学校 3年 松田 唯

入選 国土緑化推進機構理事長賞

東松島市立大塩小学校 6年 奥田 桜生

【標語の部】 宮城県優秀作品10点を(公社)国土緑化推進機構へ推薦

(3) 広報啓発事業

森林整備の重要性や環境緑化について、県民の関心を高め、多くの人々に森林づくり活動への参画を働きかけるため、宮城県緑化運動70周年記念事業の一環として本県緑化運動の歩みや取組をまとめた記念誌「緑化のあゆみ」を配付しました。

2 (公社) 国土緑化推進機構の助成による事業

(1) 緑と水の森林ファンド事業

○第45回宮城県みどりの少年団大会の開催

令和2年みどりの少年団大会は、新型コロナウイルス感染対策を講じながら、開催時期を秋期に変更し、さらに参加者数を調整するなど規模を縮小して、宮城県と宮城県みどりの少年団連盟との共催で、みどりの少年団11団、育成会、森林ボランティアなど190名参加のもと、東松島市矢本板取の大曲海岸で海岸防災林の再生に向けて、抵抗性クロマツ苗1,005本とアオダモ40本の植樹活動や被災地の自然環境の回復状況を観察しました。

午後から会場を大曲市民センターに移し、大会式典では、育成功労者の表彰や新規加盟団への装備品の贈呈を行ったほか、交流会ではネイチャークラフトなどに興じ、盛会裡に終えることができました。

◇開催：令和2年10月4日(日)

◇場所：東松島市「大曲浜海岸」「大曲市民センター」

◇主催：宮城県みどりの少年団連盟

◇共催：宮城県，(公社)宮城県緑化推進委員会

◇後援：東松島市

◇協賛：宮城県農林種苗農業協同組合

◇協力：NPO 法人宮城県森林インストラクター協会

(2) 東日本大震災復興事業

(公社) 国土緑化推進機構「緑の募金中央事業」を活用し、大震災からの復興に向けた事業を行いました。

①荒浜ほか潮除須賀松の森植樹事業

事業概要：東日本大震災により失われた海岸防災林の復興を図るため、仙台市若林区荒浜地区、仙台市宮城野区岡田砂原地区並びに岩沼市寺島川向地区において、JA共済連宮城、NPO 法人宮城県森林インストラクター協会、ボーイスカウト名取第1団、(株)ナイス、(株)ジャパングリーン等の協力を得ながら1.0406haに3,813本のマツクイムシ抵抗性クロマツの苗木他を植樹しました。

②被災地に緑と心のふれあい森林づくり事業

事業概要：沿岸被災住民と山村住民との交流を図るため、平成27年から毎年開催されている植樹祭ですが、本年はコロナ禍の影響により、交流活動を避けて分離開催となりました。11月6日に登米市東和町の「蚕飼山」において米川小学校の全校児童をはじめ教職員、登米市職員、米川生産森林組合役職員ら90名の参加を得てドングリの種まきやヤマザクラ他600本の植樹活動、米川小学校での木工教室などを実施しました。また、11月10日には南三陸町の「海に見える命の森」において同町内在住の被災住民20名の参加を得てツツジ100本の植樹活動や、木工体験に興じました。

(3) 森林ボランティア団体に対する支援

県内の森林ボランティア団体に対し、全国の森林づくり活動等の情報提供を行うとともに、(公社)国土緑化推進機構が行う各種助成事業を紹介・推薦し、ボランティア活動を支援しました。

① 学校林を活用した森林環境教育促進事業

【実施団体】NPO 法人宮城県森林インストラクター協会及び利府町立青山小学校

② 子どもたちの未来の森づくり事業

((株)ファミリーマートの協力による環境教育活動の推進)

【実施団体】NPO 法人宮城県森林インストラクター協会
NPO 法人蔵王のブナと水を守る会

(4) 学校環境緑化モデル事業

(株)ローソンが店頭で集めた募金により学校環境の緑化を推進するため植樹等を行う本事業により、宮城県立迫支援学校、仙台市立太白小学校、気仙沼市立松岩小学校において、植樹やビオトープ等の整備を行いました。

3 緑化関係図書・資料の斡旋と配布

会員を始め関係団体に対し、「ぐりーん・もあ」などを配布すると共に、緑化関係図書の紹介・斡旋配布を行いました。

4 関係団体の事務受託

当委員会の業務と密接な関係にある「宮城県林業振興協会」「宮城県みどりの少年団連盟」「宮城県森林・山村多面的機能発揮対策地域協議会」の事務を受託しました。

5 緑の募金運動

新型コロナウイルス感染症の拡大により活動の縮小を余儀なくされましたが、緑の募金運動の全国統一スローガン『緑の募金で進めようSDGs』とキャッチコピー「森林を守る 森林を活かす」のもと、緑の募金への理解と森林整備等について県民の関心を高め、県民参加による森林づくりや緑化活動を促進するため、下記のとおり緑の募金運動を展開しました。

緑の募金の目標額：45,000,000円

緑の募金の実施期間（募金強調月間）

春期：4月1日から 5月31日まで

秋期：9月1日から10月31日まで

募 金 の 結 果

募金種別	年間目標額 (円)	募金額 (円)	達成率 (%)	備 考
学校募金	3,400,000	2,492,429	73	小学校, 中学校, 高等学校, 専門学校, 大学等
街頭募金	1,000,000	230,167	23	みどりの少年団, 森林ボランティア団体
職場募金	3,300,000	3,221,601	98	国・県・市町村・団体等の職場
家庭募金	33,900,000	29,833,568	88	市町緑化推進委員会(協議会)
企業募金	3,300,000	3,886,097	118	県内の企業
その他	100,000	159,159	159	個人, イベント, 道の駅設置募金箱等
計	45,000,000	39,823,021	88	

6 緑化推進事業

豊かで潤いのある環境づくりと森林資源の整備を目的に、身近な緑と森林をふやし育てる「職場みどりの日」、「学校みどりの日」、「愛鳥週間」に植樹用の苗木等を配布しました。

(1) 職場みどりの日（米川生産森林組合）

市町村名	植栽場所	植栽樹種	本数
登米市	東和町米川「蚕飼山」	ヤマザクラ, ヤマボウシ	5本

(2) 学校みどりの日

市町村名	学校名	植栽樹種	本数
柴田町	柴田小学校	ハナミズキ	1本
仙台市	柳生小学校	ユズ	2本
松島町	松島第一小学校	ソメイヨシノ	6本
栗原市	栗原南中学校	オカメザクラ	2本
登米市	柳津小学校	シラカシ, コナラ	2本
南三陸町	戸倉小学校	ベニシダレザクラ, イチョウ	2本
計	6校		15本

(3) 愛鳥週間における愛鳥モデル校への餌木の贈呈

愛鳥思想の向上を目指し、県が指定した愛鳥モデル校へ餌木を贈呈しました。

市町村名	学校名	植栽樹種	本数
柴田町	西住小学校	ナンテン, ムラサキシキブ, ナナカマド	3本
亘理町	吉田小学校	ムラサキシキブ, ナナカマド	4本
美里町	中塚小学校	ナンテン	1本
栗原市	瀬峰小学校	ナンテン, ムラサキシキブ, ナナカマド	5本
気仙沼市	中井小学校	ナンテン, ムラサキシキブ, ナナカマド	6本
計	5校		19本

7 緑化促進事業

森林公園や公共施設周辺の植栽をはじめ、名木・古木の保全、県産材を使用した木製玩具の整備や、(株)七十七銀行、七十七証券(株)等からの使途限定募金を活用し、海岸防災林の再生活動などに対し支援しました。

(1) 補助事業

区 分	実施箇所	実 施 内 容
ふるさとの樹木保存事業	大河原町	白石川堤の一目千本桜の樹勢回復
	利 府 町	町指定樹齢300年超「赤沼の一本松」の樹勢回復
みんなの街づくり事業	丸 森 町	舘矢間地区の里山整備 (ケイオウザクラ10本, ハナミズキ5本他)
みんなの森造成事業	石 巻 市	石巻市渡波「石巻グリーングローブ公園」の整備 (ユズ20本, クリ20本他)
木育活動支援事業 (県産材製木製玩具の整備)	丸 森 町	丸森たんぽぽこども園
	大河原町	第一光の子保育園
	大河原町	第二光の子保育園
	大河原町	上谷児童館
	村 田 町	村田保育所
海岸防災林再生事業	涌 谷 町	涌谷南幼稚園
	仙 台 市	実施主体：ネットヨタ仙台(株) 場 所：仙台市若林区荒浜地区 植栽樹種：抵抗性クロマツ450本
	七ヶ浜町	実施主体：七ヶ浜町代ヶ崎浜区 場 所：七ヶ浜町代ヶ崎浜 植栽樹種：オオシマザクラ他182本

(2) 直接事業

① 「みやぎバットの森」植樹活動

みやぎバットの森植樹事業は、楽天球団が誕生した平成17年から野球文化とみどり文化の末永い発展を願い、楽天野球団やみどりの少年団、スポーツ少年団等の参加を得て、県内各地で野球バットの原木となるアオダモなどの植樹活動を行ってきましたが、今年は、新型コロナウイルス感染拡大を考慮して中止となりました。

② 海岸防災林の保育活動等

◇期 間：令和2年1月～令和2年11月

◇内 容：平成26年から開始した海岸防災林再生植樹活動の植栽地において、企業、団体の協力を得ながら除草等の保育活動などを行いました。

○場 所：亘理町吉田字砂浜地内（亘理町有林）

○面 積：0.59ha

- 場 所：岩沼市寺島川向地内「岩沼潮除須賀松の森」第1号区-1
(岩沼市有林)
- 面 積：0.275ha

- 場 所：岩沼市寺島川向地内「岩沼潮除須賀松の森」第1号区-2
(岩沼市有林)
- 面 積：0.645ha
- 協力団体：(株)宮城環境保全研究所，(国研)森林研究・整備機構森林整備センター東北北海道整備局，ゆりりん愛護会，宮城県森林組合連合会，宮城県林業研究会連絡協議会，宮城県土地改良事業団体連合会

- 場 所：岩沼市寺島川向地内「岩沼潮除須賀松の森」第2号区
(岩沼市有林)
- 面 積：2.308ha
- 協力団体：ゆりりん愛護会，森のなかま，みどり十字軍，宮城県林業研究会連絡協議会，国土環境緑化協会東北支部，全労済（こくみん共済），(公社)全日本トラック協会

- 場 所：名取市下増田台林地内「社会貢献の森」（国有林）
- 面 積：0.69ha

- 場 所：仙台市若林区荒浜北官林地内「荒浜潮除須賀松の森」
1号区（仙台市有林）
- 面 積：0.21ha
- 協力団体：宮城県樹木医会

- 場 所：仙台市若林区荒浜北官林地内「荒浜潮除須賀松の森」
2号区（仙台市有林）
- 面 積：0.51ha
- 協力団体：NPO法人宮城県森林インストラクター協会

- 場 所：東松島市野蒜洲崎地内「宮城県みどりの少年団大会植樹
活動地」（県有林）
- 面 積：0.1ha

- 場 所：東松島市矢本板取地内「宮城県みどりの少年団大会植樹活
動地」，「みんなで造る海岸林再生プロジェクト植樹活動地」
ほか（東松島市有林）
- 面 積：1.21ha
- 協力団体：石巻地区森林組合

8 青少年緑化団体の育成

県内のみどりの少年団（57団，3，693名）で組織されている「宮城県みどりの少年団連盟」に対し少年団大会の開催経費や運営費の助成を行い，次代を担う青少年の育成に努めました。

9 広報啓発

(1) 緑の募金の開始式

「緑の募金活動」を開始するに当たり，募金活動のPRをするため，例年4月1日に県庁1階ロビーでセレモニーを行っていましたが，新型コロナウイルス感染拡大を考慮して中止となりました。

(2) その他の広報

緑の募金運動を展開するため，緑の羽根など募金資材を購入するとともに宮城県緑化運動70周年記念誌「緑化のあゆみ」を配付したほか，仙台・宮城観光PRキャラクターの「むすび丸」と緑の羽根をデザインしたピンバッジを配布しました。

また，宮城県産スギ材で製作した募金箱を募金活動団体等へ配付したほか公共施設への設置を依頼し「森林を守る 森林を活かす」資源循環のための県産材利活用をPRしました。

さらに，広報誌「みやぎの緑化」の発行や募金協力を呼びかけるチラシを作成したほか，海岸防災林の重要性を周知するため「甦れ千代の松原～宮城の海岸林物語～」や『東北「海岸林」ものがたり』等を配付しました。

また，ホームページ等を活用した公告や，宮城県の協力による「楽天生命パーク宮城」での緑の募金CMの放映，バス車内へのステッカーの掲示，ポスター，リーフレットの配布を行い，緑化運動の広報活動を積極的に進めました。

10月には，宮城県図書館で開催された「海岸防災林のパネル展」において宮城県の協力によりポスター展示や冊子，パンフレット等を配布するなどPRに努めました。

(3) 市町村緑化推進委員会（協議会）との連携

「緑の募金だより」などを配布し，各種緑化情報の周知を図るなどの支援活動を行いました。

10 「緑の募金」交付金の交付

(1) 募金団体への交付

コロナ禍のなか，家庭募金を実施していただいた市町村緑化推進委員会（協議会），学校募金を実施していただいた各学校，街頭募金に協力いただいたみどりの少年団，森林ボランティア団体に対し，その募金額の65%以内（事務経費5%を含む）を交付し，それぞれの地域において各団体による自主的な植樹活動や緑化活動の推進に寄与しました。

区 分	交 付 額
学校募金	372,976円
街頭募金	105,792円
家庭募金	19,357,853円
合 計	19,836,621円

(2) 公益社団法人国土緑化推進機構への交付

公益社団法人国土緑化推進機構に、下記のとおり交付金を交付しました。

① 根拠法令

◎ 緑の募金による森林整備等の推進に関する法律 第18条第1項

◎ 緑の募金による森林整備等の推進に関する法律施行規則 第6条

② 交付金額

R2年分

1,046,000円

R1年分

49,000円

計 1,095,000円